

社会福祉法人 愛友会

施設紹介

特別養護老人ホーム
ショートステイ
住宅型有料老人ホーム／不動産賃貸住宅

フラワーガーデンひまわり



ホームページアドレス : <http://aiyuukai.net/>

平成 2 9 年 5 月開設

社会福祉法人愛友会 理念

地域を愛し 笑顔を支える友となる

まえだ整形外科外科医院グループ 理念

笑顔とまごころのリレーで 地域に夢と感動を
支えあう喜び 関わる人の幸せ
愛の現場にいる 私が好き！！

基本方針

1. 地域において必要とされる福祉サービスを提供します
2. 質の高いサービスを目指し、日々、知識・技術の向上に取り組めます
3. ご利用者様の自立を尊重し、手助けすることを心掛けます
4. 地域社会との繋がりを大切にし、地域コミュニティの活性化に参画します
5. 「介護」という仕事に対して「責任と誇り」をもって全力で取り組みます

愛友会 ロゴ



特別養護老人ホーム フラワーガーデンひまわり

事業主体	社会福祉法人 愛友会
施設の種類	地域密着型介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)
開設日	平成29年 5月 1日
所在地	坂出市京町三丁目6番55号
連絡先	TEL:0877-59-1165 FAX:0877-59-1175
代表者	社会福祉法人愛友会 理事長 前田 直俊 特別養護老人ホーム 施設長 間島 清史
建物構	鉄骨3階建て
定員	長期入居29名 短期入所9名(空床型利用) 住宅型有料老人ホーム 5 名
施設概要	1階部分 事務所 相談室 理美容室 医務室 静養室 地域交流室 住宅型有料老人ホーム5床 不動産賃貸事業5室 2階部分 特別養護老人ホーム 20床 3階部分 特別養護老人ホーム 9床 ショートステイ 9床(全室個室・トイレ付) ※ひまわりではユニットケアを実施。
事業内容	介護老人福祉施設 短期入居生活介護(介護予防含む) 住宅型有料老人ホーム／不動産賃貸住宅事業

フラワーガーデンひまわり(特養・ショート)施設従事者

介護職員 21名(常勤15名 非常勤6名)うち介護福祉士 13名

看護職員(常勤3名 非常勤1名)

事務職員(常勤兼務) 1名 事務員(非常勤兼務) 1名

【令和4年5月1日現在の職員数 職員数には変更があります】

関連事業所

医療法人社団 まえだ整形外科外科医院

住所：坂出市室町三丁目1番13号

電話：(0877) 46-5056

まえだ整形外科外科医院（坂出）

通所リハビリテーションまえだ整形外科



ケアセンターフラワーガーデン坂出（居宅介護支援）

デイサービス カーネーション

有限会社 マエダメディカルコーポ

フラワーガーデン京町（介護付有料老人ホーム 100 床）

フラワーガーデン伏石（高松市）

有限会社 マエダメディカルコーポ

介護付有料老人ホーム **フラワーガーデン伏石**

高松市伏石町2008-5 TEL:087-868-8999

医療法人社団 まえだ整形外科外科医院

グループホーム **すずらん** デイサービス **さくらんぼ**

TEL:087-868-8828 TEL:087-868-8851

高松市伏石町2008-5 FAX: 087-868-8805[各施設共通]

ケアセンター**フラワーガーデン高松** TEL:087-815-1525



住所：高松市伏石町2008-5

電話：(087) 868-8999

フラワーガーデン京町（坂出市）

都市型複合介護施設

介護付有料老人ホーム

フラワーガーデン京町

グループホーム デイサービス

パンジー カーネーション

穏やかな街に
やすらぎと
ふれあいの花が咲く



住所：坂出市京町三丁目6番56号

電話：（0877）46-2222

フラワーガーデンまんのう（まんのう町）

介護付有料老人ホーム

フラワーガーデンまんのう 定員48名
～介護付と住宅型で選べる複合施設～

デイサービス

マーガレット 定員25名



住所：仲多度郡まんのう町吉野下416番地

電話：（0877）75-1165

ごあいさつ



私たちは、ご入居される方とご家族の方に『ご自宅での生活の延長だと考えて下さいね』とお伝えしています。

つまり、起床時間に始まり、食事・入浴の時間やレクリエーションへの参加に至るまで、ここでの生活に於いて私たちが何かを強制することはありません。もちろん、治療やしつかりとしたリハビリ等を行う事も重要ですが、ここではご入居者さま個人個人の尊厳を第一に考え、そのQOLを追求することを重視しています。

皆様が自立した生活を送る事。そのための身体機能の維持と、生活を手助けすることが私たちの役割だと考えています。

そして同じ地元、坂出で暮らすご家族の方に安心して暮らしていただく事が、地域社会への貢献に繋がると信じております。

私たちはグループ組織が運営する『フラワーガーデン京町』『フラワーガーデンまんのう』『フラワーガーデン伏石』とそれらの施設で提供しているデイサービス・グループホームサービスの運営から得たノウハウを最大限に活用し、最先端の介護技術・理論を取り入れた施設を準備致しました。

しかし、そういった施設や設備だけでは十分ではありません。

QOLは言い換えると『如何に笑顔になって頂くか』です。そして一人ぼっちでは本当の笑顔は生まれないのです。

社会福祉施設法人 愛友会
理事長 前田 直俊



～私達の目指す施設～



医療法人社団まえだ整形外科外科医院
院長 前田 和茂
(嘱託医師)

超高齢化社会を迎える現在、介護が必要な方を迎える多くの施設があります。最新式の設備が整った施設、豪華な食事を提供する施設、楽しいイベントや行事が盛りだくさんな施設などもあるでしょう。皆様や皆様のご家族を預かる上で、確かにこれらの事は重要なのですが、私達が最も大切にしているのは「人」です。

利用者様はもちろんのこと、利用者様を中心とし医療、看護や介護に関わる当施設全てのスタッフが働き安い環境と整え、そしてプロフェッショナルとしての技術が向上できるような勉強会や研修会、カンファレンスを繰り返し行い利用者様や家族の方々に満足して頂けるように日々努力しております。私達が目指すのは、家で過ごされるのと同じような居心地の良さがああり、同時にプロフェッショナルとして不安無く過ごして頂ける技術や環境を提供できる施設です。

～地域と共に～



医療法人社団まえだ整形外科外科医院
副院長 前田 麗子
(嘱託医師)

関連施設のフラワーガーデン京町は、都市型の介護施設として10年以上にわたり、地域の皆様と共に歩んでまいりました。当施設では、まえだ整形外科外科医院を筆頭に、周囲の医療施設と密な連携を保ち、利用者の皆様に安心して生活していただけるように日々取り組んでいます。

私も、女性目線、皮膚科目線で、ご利用者様の医療面のサポートをさせて頂いております。家にいるような安らぎと心地よさを目指し、これからも、地域に愛される介護施設となれますように取り組んでまいりたいと考えています。

特別養護老人ホーム
フラワーガーデンひまわり
施設長 間島 清史



2025年には介護が必要な高齢者人口は3,600万人になるといわれています。そういった中で、福祉を取り巻く環境は、介護保険の制度改正や、AIの導入など年々変化していますが、介護を支えていくには、職員が必要なことには変わりありません。

近年、介護業界において職員採用は非常に厳しくなっています。だからこそ、当施設では、離職者を少なくできればと考え、採用された職員が長く、安心して働けるよう、職員教育制度（プリセプター制度）を導入したり、採用時から1時間単位を含む有給を取得出来たりと働きやすい環境づくりに努めています。

長く働いていただけることで、入居されているお年寄りをはじめ、家族との信頼関係を築くことができ、より安心して過ごして頂くことができると考えています。

入居者、家族の心に『ひまわりのような笑顔』が届けられるような施設を目指しています。

いつでもお気軽にご相談下さい。

施設内紹介



理美容室

地元の理髪店より
月4回訪問してくれます



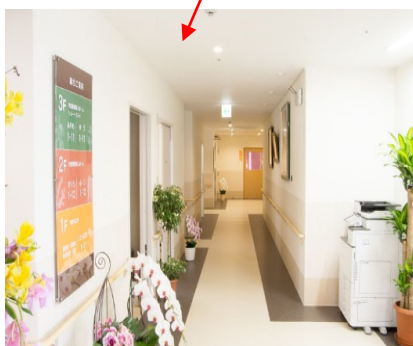
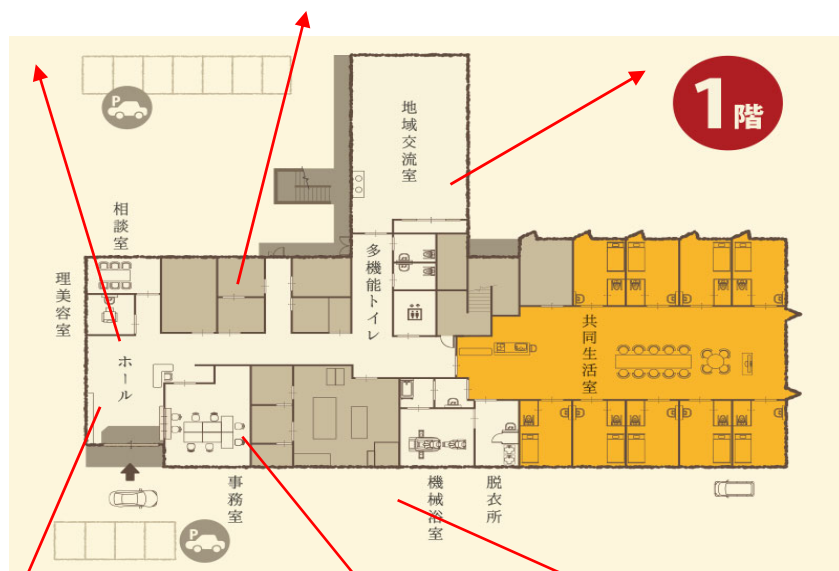
医務健康管理室 静養室

医薬品の管理 医療器具
の管理をしています



地域交流室

職員会議・研修で使用
地域の方にも無料開放



玄関ホール

明るく、清潔感のある玄
関です



事務室

労務管理・処遇管理を行
っている中枢部です



厨房

入居者・職員の食事を最
新の機器で調理してくれ
ます



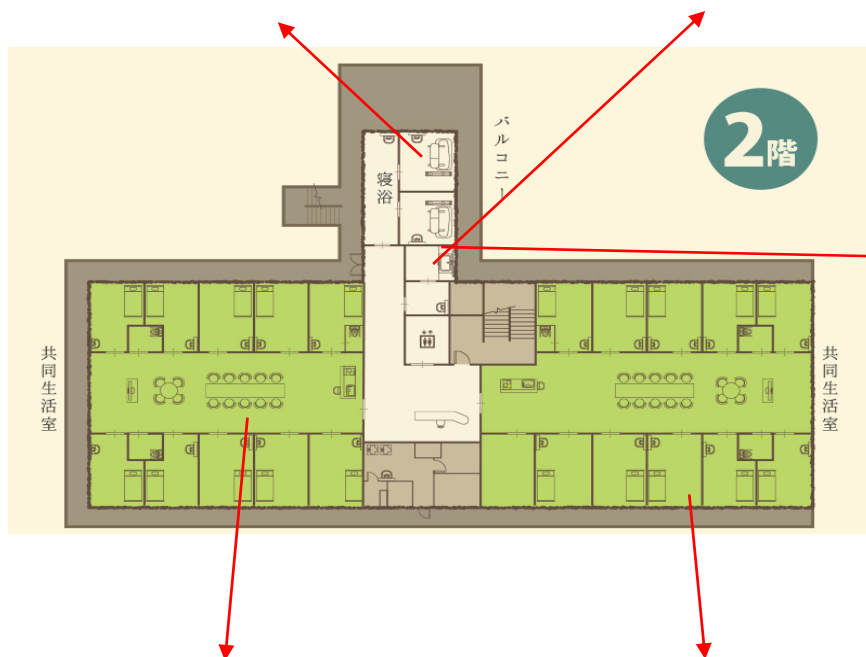
特 浴

寝たきりの方でもゆっくりと入浴できます



ユニットバス

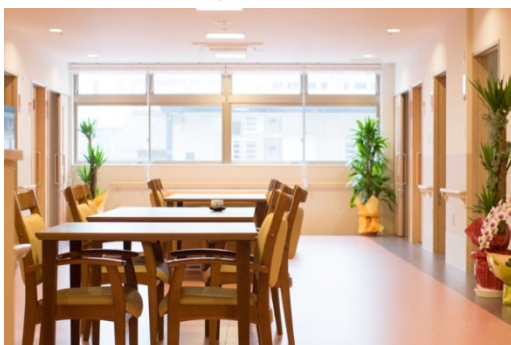
身体状況に合わせて浴槽を左右に移動できます



2階・3階ともに同一構造



介護記録は、タブレットやPCを使用します。



リビング

3階は天井に明かり窓を作り、自然の明かりを取り込むことができます



居室

介護用のベット・家具をご用意しています

フラワーガーデンひまわりの特徴

- ・新しい施設だけど費用は？
- ・最後までみてくれるの？
- ・地域密着型の特養って？



※特徴

- 公的な福祉施設のため所得に応じた食費や居住費の負担軽減処置が受けられる場合や、排泄用品と洗濯代・電気代は利用料に含まれるので老人ホームの中では比較的安価に入居できます。
- 看取りの対応が可能なので、終の棲家になりえます
- 地域密着型特別養護老人ホームは、坂出市在住で要介護認定を受けられた要介護3以上（特定の要介護1・2の方）の方が入居でき、原則**終身に渡って介護**が受けられます。

★私達の施設では

グループ組織が運営する『フラワーガーデン京町』『フラワーガーデンまんのう』『フラワーガーデン伏石』と、それらの施設で提供しているデイサービス・グループホームサービスの運営から得たノウハウを最大限に活用し、最先端の介護技術・理論を取り入れた施設を準備致しました。

在宅困難な方や、重度の認知症の方、医療の依存が強い方にも安心してご利用いただける施設であるように日々努力しています。しかし、そういった施設や設備だけでは十分ではありません。QOLは言い換えると『如何に笑顔になって頂くか』です。そして一人ぼっちでは本当の笑顔は生まれないのです。

フラワーガーデンひまわりでの生活

また、私たちの特別養護老人ホームはユニット型であり、全室個室で9～10人程度を1ユニットとして少人数での介護を行っています。個人のプライバシーを尊重し、家庭的な雰囲気の中で、個別ケアを充実させることを目指しています。



入居要件は下記の通りです

- ・ 坂出市で要介護認定を受けられている方
- ・ 65歳以上の方、かつ40歳～64歳で特定疾患と認められた要介護3以上の方
- ・ 特定により入居が認められた要介護1～2の方

入居をお受けできないケースもあります

- ・ 坂出市外で要介護認定を受けられている方
- ・ 感染症や、認知症状があり、共同生活が難しいと判断される場合など

※グループとしての特徴

私たち、社会福祉法人愛友会は、関連事業所である（医）まえだ整形外科外科医院、（有）マエダメディカルコーポとグループとなって連携を図り、切れ目のない医療、介護を実現しています。

急変時の対応や嘱託医による回診

介護度や状況に合わせた連携

まえだ整形外科外科医院



フラワーガーデン京町



フラワーガーデンひまわり



デイサービスカーネーション



まえだデイケア

デイサービスやデイケアからも入居可能

安心して住み慣れた町での最期まで医療・介護のサポート体制

介 護

食事

食事は、入居者様にとって、楽しみのひとつです。ひまわりでは、栄養士が献立を立て、栄養バランスや入居者の身体の状態・嗜好を考慮した食事を提供しています。自立支援のためにできるだけ離床して食事を摂るように促し、家庭と同じような時間帯に提供されます。嚥下や咀嚼の状態に合わせ、軟飯・おかゆ・一口大・刻み・ペーストといった形態で提供ができます。給食会議をはじめ、その場の状況で計画作成担当者、看護職員、介護職員で意見交換し、栄養士へ相談、必要に応じて食事形態を変更しています。 ゆっくり時間をかけて無理のない介助を心掛けています。
郷土料理なども工夫され提供しています。



(散らし寿司・金時芋のレモン煮・しょうゆ豆・そうめん汁)

入浴

入浴は清潔保持だけではなく、お湯につかると、リラックスできます。ひまわりでは、週に2回入浴を実施。**ゆったり入浴**してもらっています。

入居者の方には、寝たままでも安心して入浴できる寝浴と座ったままでも入浴できるチェアタイプ、一部介助で入浴できるユニットバスタイプの個浴で対応しています。3種類の適切な入浴方法によって、入居者の方にも、職員にとっても体への負担が少なく、また、安心して入浴する事ができます。入浴後の水分補給も徹底しています。

浴室は各階に配置 個浴2か所 特殊浴槽2か所

排泄

日々変化する体の状態から、ストレスの無い排泄方法を考えて適切な排泄用品を選んでいます。排泄用品の当て方でも、不愉快な気持ちにさせてしまうことがありますので、外部講師を招いて年2回排泄用品の勉強会を実施しています。夜間は、何度も定時的な排泄交換を行うのではなく、本人・家族の意向を確認しつつ、しっかりとお休みいただけるように努めています。

余暇活動 生活の向上

レクリエーションの取り組み

趣味・嗜好は人それぞれ違いがあります。その方にとっての毎日の楽しみはなんだろう？と感じ、ユニットケアの基本である、個々の意思を尊重したレクリエーションに、取り組んでいます。

外出も、大勢ではなく少人数で行き、ゆったりした時間を過ごして頂きます。

手作りおやつや、習字レクといった活動も少しずつ取り入れています。

季節に応じた作品を作って、リビングに掲示し面会に来られた家族の方にも見て頂くようにしています。



ミニ外出 番の州公園内のバラを鑑賞



ケーキバイキング 好きなケーキを選んで好きなだけ食べられました



フラワーアレンジメントに挑戦

女性の方に限らず男性の利用者様もイキイキとされていました



クリスマス会

職員がハンドベルでクリスマスソングを演奏しました

特別養護老人ホーム料金（1割負担で表記）

【令和3年4月改定】

介護度	所得 段階	居住費	食費	介護保険 負担金	1日の 金額	負担合計（円） （1ヶ月30日あたり）
要介護3	1段階	820	300	803	1,923	57,690
	2段階	820	390		2,013	60,390
	3段階①	1,310	650		2,763	82,890
	3段階②	1,310	1,360		3,473	104,190
	4段階	2,006	1,445		4,254	127,620
要介護4	1段階	820	300	874	1,994	59,820
	2段階	820	390		2,084	62,520
	3段階①	1,310	650		2,834	85,020
	3段階②	1,310	1,360		3,544	106,320
	4段階	2,006	1,445		4,325	129,750
要介護5	1段階	820	300	942	2,062	61,860
	2段階	820	390		2,152	64,560
	3段階①	1,310	650		2,902	87,060
	3段階②	1,310	1,360		3,612	108,360
	4段階	2,006	1,392		4,340	131,790

【加算】

初期加算	30単位/日	看護体制加算（Ⅰ）イ	12単位/日
外泊時加算	246単位/回	看護体制加算（Ⅱ）イ	23単位/日
療養食加算	6単位/回	看取り看護加算	※1参照
若年性認知症入居者受入加算	120単位/日	退所時等援助加算	※2参照
安全対策体制加算	20単位/入居時	配置医師緊急時対応加算	※3参照
日常生活継続支援加算（Ⅱ）	46単位/日		

※加算については、職員体制・利用者の状況（一定の要件）により変更することがあります。

※介護職員処遇改善加算（Ⅰ）8.3%。 介護職員特定処遇改善加算（Ⅰ）2.7%を算定。

※令和4年10月より介護職員等ベースアップ加算を算定。1ヶ月当たりの基本報酬に基づく
総単位数の1.6%

※1 看取り加算（看護師を配置）

死亡日45日から31日前	72単位/1日
死亡日30日前から4日前	144単位/1日
死亡日の前日及び前々日	780単位/1日
死亡日	1,580単位/1日

但し、退所した日の翌日から死亡日までの間は算定しない

※2 退所時等相談援助加算

退所前訪問相談援助加算	460単位
退所後訪問相談援助加算	460単位
退所時相談援助加算	400単位
退所前連携加算	500単位

※3 配置医師緊急時対応加算

早朝（ 6：00～ 8：00） 夜間（18：00～22：00） 650 単位

深夜（22：00～ 6：00） 1,300 単位

ショートステイ料金（利用料は1割負担での表記）

【令和3年8月改定】

要介護度	所得段階	居住費	食費	介護保険負担金	1日あたりの負担合計
要支援1	1段階	820	300	523	1,643
	2段階	820	600		1,943
	3段階①	1,310	1,000		2,833
	3段階②	1,310	1,300		3,133
	4段階	2,006	1,445		3,974
要支援2	1段階	820	300	649	1,769
	2段階	820	600		2,069
	3段階①	1,310	1,000		2,959
	3段階②	1,310	1,300		3,259
	4段階	2,006	1,445		4,100
要介護1	1段階	820	300	696	1,816
	2段階	820	600		2,116
	3段階①	1,310	1,000		3,006
	3段階②	1,310	1,300		3,306
	4段階	2,006	1,445		4,147
要介護2	1段階	820	300	764	1,884
	2段階	820	600		2,184
	3段階①	1,310	1,000		3,074
	3段階②	1,310	1,300		3,374
	4段階	2,006	1,445		4,215
要介護3	1段階	820	300	838	1,958
	2段階	820	600		2,258
	3段階①	1,310	1,000		3,148
	3段階②	1,310	1,300		3,448
	4段階	2,006	1,455		4,289
要介護4	1段階	820	300	908	2,028
	2段階	820	600		2,328
	3段階①	1,310	1,000		3,218
	3段階②	1,310	1,300		3,518
	4段階	2,006	1,445		4,359

要介護 5	1 段階	820	300	9 7 6	2,096
	2 段階	820	600		2,396
	3 段階①	1,310	1,000		3,286
	3 段階②	1,310	1,300		3,586
	4 段階	2,006	1,445		4,427

【加 算】

若年性認知症利用者受入加算	120 円単位/日	緊急短期入所受入加算	90 単位/日
送迎加算	184 円/片道	短期生活長期利用者提供減産	-30 単位/日
療養食加算	8 単位/回	介護職員処遇改善加算（Ⅰ）	8.3%

※緊急短期入所受入加算（要介護以上の方）については、入居日を起算にし 7 日、もしくは、主たる介護者の病気等やむを得ない場合は、14 日とします。

※介護職員特定処遇改善加算（Ⅱ）2.3%を算定。

※令和 4 年 10 月より、介護職員等ベースアップ等支援加算を算定。1 ヶ月当たりの基本報酬に基づく総単位数 1.6%

委員会活動

～利用者様の生活をよりよくするために～

委員会

入居者が安心して快適な生活を過ごしていただくため、各委員会を開催します。

レクリエーション委員会、給食委員会は毎月開催。

事故防止検討委員会は 2 ヶ月に 1 回。

感染症対策検討委員会、身体拘束防止検討委員は 3 ヶ月に 1 回。

褥瘡予防委員会は 6 ヶ月に 1 回開催し、情報の共有を図っています。

それぞれの分野に分かれて専門的な話し合いを行っています。

今後は、ユニット会議も行い、ユニット間での協力体制や情報の共有を図ります。

職員全体会議

介護技術や社会人としての一般常識、接遇など年間計画を立て、職員主体の全体会や、外部講師を招いての勉強会を行っています。

担当職員は、良い発表ができるよう事前に、インターネットや参考書をみて資料作りに励んでいます。

全体会議： 毎月 第 4 水曜日 9：30 から 1 時間

リーダー会議： 毎月 第 4 水曜日 10：30 から 1 時間

(研修内容)



職員が講師となって勉強会の様子



万が一に備えて、AED の
取扱いについて勉強会



ポジショニングについての研修会

体位交換や排泄介助には怪我や褥瘡になるリスクが高くなります。現場職員からの要望があり、ポジショニングの勉強会を行っています。

感染症・事故防止・身体拘束廃止については、年2回研修会を実施します。

各階で情報の共有を図り、予防または蔓延防止、リスク管理をしています。

施設外研修

「行政」「香川介護労働安定センター」「香川県社会福祉協議会」等からの情報を頂き、外部研修にも参加しています。**施設より指示による研修会は施設が負担します。**

業務に絶対必要な介護支援専門員の更新研修費は、**一定の補助金を支給**しています。

介護職員の出勤時間

身体状況の変化や時期によって、食事介助者、入浴介助者等の必要な人員に変化があります。その全てに対応できるよう、コアタイムに必要な人数を算出し、配置できるように、各フロアリーダーが中心となり勤務表を作成しています。

フラワーガーデンひまわりの出勤時間は下記のとおりです。

(一例)

常勤介護職員

早出：07時00分 ～ 16時00分

日勤：08時30分 ～ 17時30分

遅出：09時00分 ～ 18時00分

夜勤：16時30分 ～ 09時30分

常勤看護職員

早出：07時00分 ～ 16時00分

日勤：09時00分 ～ 18時00分

◆上記時間以外にも、働く時間は相談に応じます。

勤務

- ◆休日は毎月9日（閏年以外の2月は8日休） 年間107日
- ◆夜勤は月5回～6回
- ◆希望の休みは原則月2回
- ◆採用時より有給取得可能
- ◆育児休業取得実績あり
- ◆各月の勤務表を作成については、家庭の事情等の配慮も行います
- ◆施設としては定時の仕事終了が原則です

現 場 主 義

職員の負担がないようにシフトは
全て現場の意見を基に作ります!!

1 時間単位での有給取得が可能

～こんな時に便利です～

小さいお子さんが急な体調不良で迎えが必要!! 半日は取りすぎだし!?
平日に、行政・金融機関での手続で、どうしても少し時間が必要!!

「時間単位の有給が使えないか」と、そういった職員の声から、採用時より時間単位の
有給休暇が取得できるシステムを採用しています!

実際に、家庭訪問やお子さんの迎え、介護者の受診、本人の病院受診などで、時間有
給を取得されています。

現場職員で協力し、有給も定期的に取得されています。

基本的にノー残業。仕事が終われば速やかに退社できています。

(但し、入居者等の急変や 職員の状況により、残業をお願いすることがあります)



安心して、なが～く 働ける職場づくり！！ (教 育)

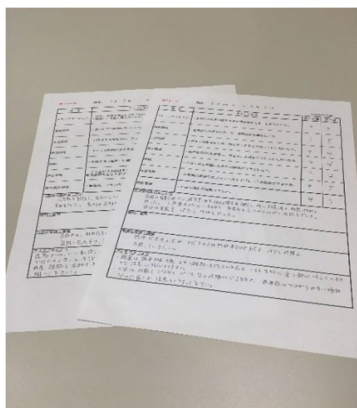
プリセプター（職員教育制度）

初めて介護の仕事をする方、経験がある方も『フラワーガーデンひまわり』では、
なにもかも初めてのことになります！！

そこで、当施設では、先輩職員が、優しく丁寧に指導できるプリセプター制度を導入しています。**安心して気持ちよく働ける職場**を目指し、退職者がでないよう、プリセプターを中心に施設全体で連携して一人の職員を継続的に育てることに取り組んでいます。プリセプター記録の確認を踏まえ、1週間ごとに、プリセプター・プリセプティー、管理者でミーティングを実施。記録の内容や介護技術、職場環境、人間関係などのモニタリングを約3ヶ月かけて実施します。

その場で、プリセプター・管理者は職場の雰囲気や、介護方法の確認を行っています。

- プリセプティー** →新入職員（教育を受ける職員）
- プリセプター** →新入職員の継続的な指導者（評価、技術・精神的なサポート）



プリセプター記録

プリセプティーは、1週間ごとにプリセプターへ記録の提出や、面談を行い、プリセプターからの評価コメントが記入されたり、直接対話することで、気づきや改善して欲しいことを伝えることができ、プリセプターや管理者と共に1週間を振り返ります。3ヶ月間実施することで、一日の仕事の流れを丁寧に教わることが出来ます。結果として夜勤業務にも早く入ることができ、離職率の低さへとつながっています。

職 員 間 交 流

※毎年11月に、まえだグループ合同の感謝祭を実施しています。職員並びに、日頃お世話になっている医療関係者、企業の方々300人が集まって、楽しい時間を過ごします。職員も、日ごろの疲れを癒しています。

※また、職員 BBQ なども開催しています。



(年に 1 回に催するグループ合同の職員感謝祭の様子)



(年 2 回 グループ内の職員が集まって BBQ を楽しんでいる様子)

